

# 福島第一原子力発電所現地確認報告書

## 1 確認日

令和8年2月25日（水）

## 2 確認箇所

- ・瓦礫類一時保管エリアW（図1）
- ・瓦礫類一時保管エリアX（図1）

## 3 確認項目

- （1）瓦礫類一時保管エリアWの現況
- （2）瓦礫類一時保管エリアXの現況

## 4 確認結果の概要

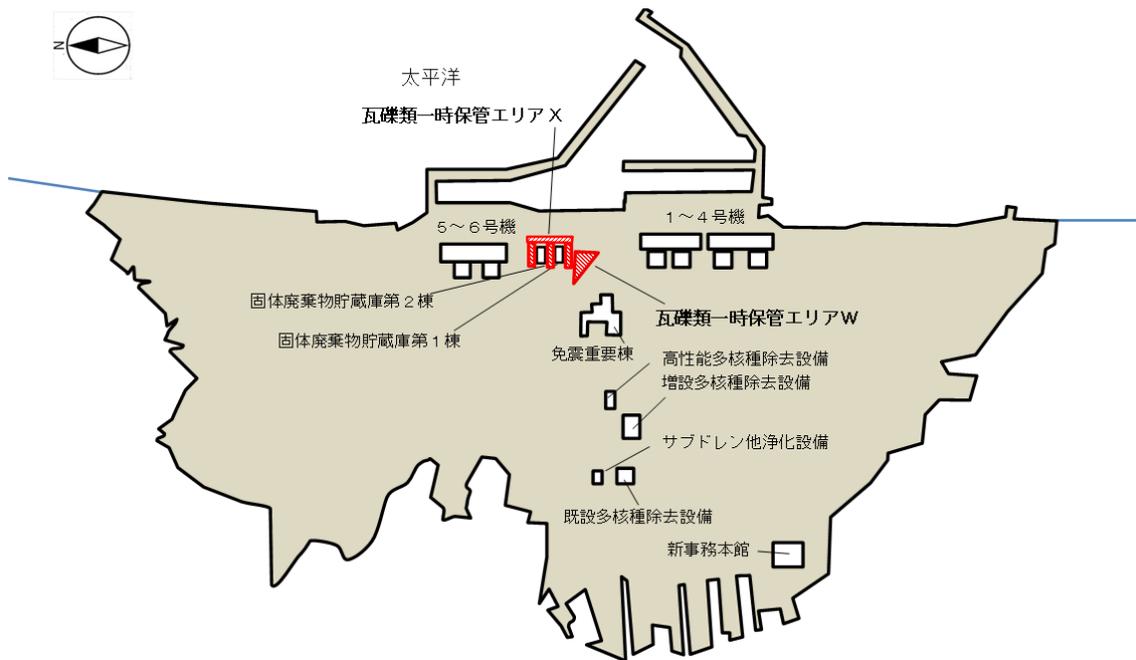
東京電力では、中長期ロードマップの目標工程である「2028年度内までに、水処理二次廃棄物及び再利用・再使用対象を除く全ての固体廃棄物の屋外での保管を解消」を達成するため、屋外で一時保管されている瓦礫類等の固体廃棄物を屋内保管へ移行し、屋外一時保管エリアの解消作業を進めている。今回は瓦礫類一時保管エリア（以下「一時保管エリア」という。）W及びXにおける廃棄物の保管状況を確認した。（前回確認：一時保管エリアW [令和7年5月8日](#)、一時保管エリアX [令和6年5月1日](#)）

### （1）瓦礫類一時保管エリアWの現況

- ・一時保管エリアWには、コンテナやノッチタンクなどが2～3段で積まれて保管されていた。また、エリアの北側には20フィートハーフコンテナが保管されていた。（写真1）
- ・ほとんどのコンテナは耐候性のシートで覆われており、シートの破損などは確認されなかった。また、シートとコンテナが金具やロープで固定されており、強風によるシート剥離を防止するための措置が講じられていた。（写真2）
- ・確認した範囲では、内容物の飛散や流出などの状況は確認されなかった。

### （2）瓦礫類一時保管エリアXの現況

- ・一時保管エリアXには、コンテナが2～3段で積まれて保管されていた。（写真3）
- ・ほとんどのコンテナは耐候性のシートで覆われており、シートの破損などは確認されなかった。また、シートとコンテナが金具やロープで固定されており、強風によるシート剥離を防止するための措置が講じられていた。（写真4）
- ・確認した範囲では、内容物の飛散や流出などの状況は確認されなかった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) コンテナの保管状況



(写真1②) 20フィートハーフコンテナの保管状況



(写真2) コンテナの固定状況



(写真3①) コンテナの保管状況①



(写真3②) コンテナの保管状況②



(写真4) コンテナの固定状況

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。